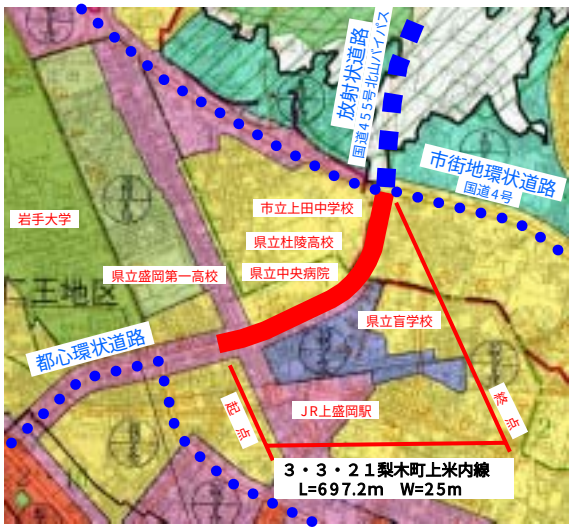
岩手県街路事業における整備効果について

事業による成果、事例等

Ⅳ 都市計画道路梨木町上米内線　（盛岡市）　盛岡市事業

1　位置図



事業目的

都心環状道路と放射状道路（国道４５５号）を連絡し、市街地環状道路（国道４号）に接続する幹線道路の整備を行った事業です。

全体延長　697.2m

事業期間　H3 ～H16

2　整備の概要

事業地　盛岡市上田一丁目及び北山一丁目地内

延長等　延長　６９７．２m，幅員　２５．０m，４車線

歩道融雪面積　約２１００㎡，融雪幅（片側）　１．５m

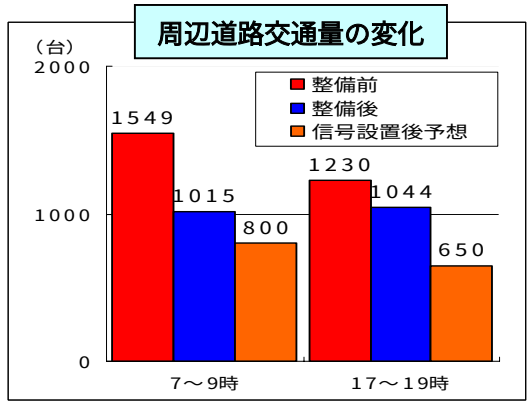
3　事業の効果

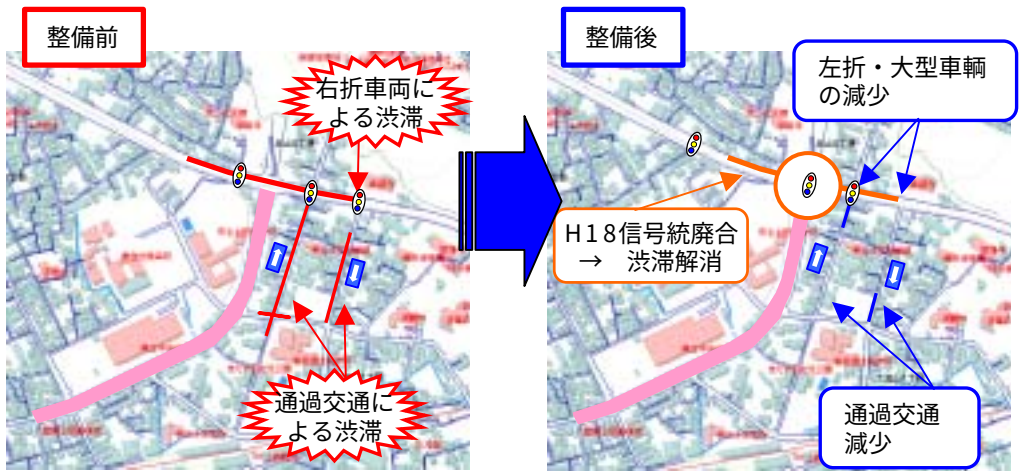
○市街地への流入や市街地を通過する交通の円滑な分散・誘導を図り、交通混雑の改善と交通安全が確保されました。また緊急車両が、狭く一方通行の市道の通過を回避できるようになりました。

国道４号から県立中央病院方向を望む

○周辺地区内道路において、通過交通により発生していた渋滞が緩和されました。

○今後、国道４号交差点の信号機が統合される予定で、それにより、右折車両が原因となっている国道の渋滞も解消されます。





4　その他の整備効果

○歩道内への融雪施設整備により、児童、生徒や医療施設利用者等の冬期間における安全な歩行者空間が確保されました。

県立中央病院前歩道融雪の状況